

# 北山村の伝統的山村文化の継承事業 ～全国唯一の飛び地の500人の村から伝統文化の発信～

## 概要

和歌山県北山村は全国唯一の飛び地の村、人口500人の過疎山村である。昔は村から切り出した木材搬出等、林業で生活基盤を築き、独自の伝統文化を育んできたが、担い手不足の他、平成23年に紀伊半島を直撃した台風の影響もあり、村の伝統が記録された写真等の資料等も破損・紛失が進んでおり、自然の恵みを活かした生活風土、行事が衰退しつつある。

## 事業の内容

### 事業の内容

北山村と、全国の同じ課題を有する過疎地域の伝統文化の継続した活性化を目指し、担い手の高齢化により技術や文化の継承が困難になっている①やな場(伝統的鮎漁の技術)の再生復活、②伝統行事復活(昔の結婚式の祝い膳)に取り組むとともに、③ITを活用した過疎地域の情報共有・発信を行う過疎地域連携に取り組んだ。

### 総事業費

10.4百万円

### ポイント

- 技術を有する村民(高齢者)が、村の若手や都市部の若者へと指導し、やな場・祝い膳の復活を進め、伝統文化の次世代の担い手を育成。
- 他の過疎地域と連携することで、1地域で行うよりも効果的な情報発信・ノウハウの共有を推進。

## 事業の成果

- ①筏師をはじめとした村の若者へと「やな場」製作の実践を通じた技術継承が行われた。伝統文化「やな漁」を観光振興に活かしたイベントの継続開催に向けた機運が生まれている。
- ②昔の結婚式で出された伝統料理「祝い膳」の記録が整理され、新たな「祝い膳」も製作された。村内の宿泊施設等での「祝い膳」の活用等を現在検討中。
- ③過疎地域の市町村がそれぞれの伝統文化の発信・活用を連携して行うための方策を共有する機会を北山村で持ち、ブログポータルサイト・SNSを活用した連携行動・役割分担が決まった。

## 和歌山県北山村

再生・復活された「やな場」



再生・復活された「祝い膳」と復活イベント(昔の結婚式の再現)



北山村ブログポータルサイト

